

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
60	福島県立平工業高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像				
工業科 機械工学科	50%程度	<p>本校では、工業に関する専門的な知識・ものづくり技術の習得及び資格取得や部活動等とおして、豊かな人間性と倫理観を養い、地域産業振興の担い手として社会に貢献できる工業人の育成に努めている。</p> <p>本学科では機械技術者の育成を目指し、幅広い知識と技術を得るための教育を行っており、次のような生徒を求める。</p> <p>(1) 学習の成績が特に優秀で、スポーツまたは吹奏楽における各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3年間部活動を継続し、学習と両立する強い意志がある生徒</p> <p>(2) 理数教科を得意とし、ものづくりに興味・関心があり、自発的かつ継続的に機械に関する幅広い知識や技術を学ぼうとする強い意志がある生徒</p>				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点は、250点とする。	本校・本科への志願の動機および将来の抱負と進路希望、高校生活で学びたいことについて記入するとともに、部活動の実績等についても具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を2倍し195点満点とする。 「特別活動等の記録」については点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 本校で学び活動する意欲や、自らの考えを適切に伝える表現力等を評価する。 面接については、段階評価する。	スポーツでは、運動能力に関する種目の実技及び部活動に関する実技を行う。 吹奏楽では、楽器演奏に関する実技を行う。 評価は点数化し、70点満点とする。	全体の満点は、515点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
60	福島県立平工業高等学校	全日制

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 電気工学科	50%程度	<p>本校では、工業に関する専門的な知識・ものづくり技術の習得及び資格取得や部活動等をとおして、豊かな人間性と倫理観を養い、地域産業振興の担い手として社会に貢献できる工業人の育成に努めている。</p> <p>本学科では電気技術者の育成を目指し、幅広い知識と技術を得るための教育を行っており、次のような生徒を求める。</p> <p>(1) 学習の成績が特に優秀で、スポーツまたは吹奏楽における各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3年間部活動を継続し、学習と両立する強い意志がある生徒</p> <p>(2) 理数教科を得意とし、電気全般(理論・機器・電力・制御・通信・電子・情報)に興味・関心があり、幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒</p>

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点は、250点とする。	本校・本科への志願の動機および将来の抱負と進路希望、高校生活で学びたいことについて記入するとともに、部活動の実績等についても具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を2倍し195点満点とする。 「特別活動等の記録」については点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 本校で学び活動する意欲や、自らの考えを適切に伝える表現力等を評価する。 面接については、段階評価する。	スポーツでは、運動能力に関する種目の実技及び部活動に関する実技を行う。 吹奏楽では、楽器演奏に関する実技を行う。 評価は点数化し、70点満点とする。	全体の満点は、515点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
60	福島県立平工業高等学校	全日制

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 制御工学科	50%程度	<p>本校では、工業に関する専門的な知識・ものづくり技術の習得及び資格取得や部活動等をとおして、豊かな人間性と倫理観を養い、地域産業振興の担い手として社会に貢献できる工業人の育成に努めている。</p> <p>本学科では制御技術者の育成を目指し、幅広い知識を得るための教育を行っており、次のような生徒を求める。</p> <p>(1) 学習の成績が特に優秀で、スポーツまたは吹奏楽における各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3年間部活動を継続し、学習と両立する強い意志がある生徒</p> <p>(2) 国家資格等の取得にも積極的に臨み、将来を見据えて努力することのできる生徒</p>

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点は、250点とする。	本校・本科への志願の動機および将来の抱負と進路希望、高校生活で学びたいことについて記入するとともに、部活動の実績等についても具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を2倍し195点満点とする。 「特別活動等の記録」については点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 本校で学び活動する意欲や、自らの考えを適切に伝える表現力等を評価する。 面接については、段階評価する。	スポーツでは、運動能力に関する種目の実技及び部活動に関する実技を行う。 吹奏楽では、楽器演奏に関する実技を行う。 評価は点数化し、70点満点とする。	全体の満点は、515点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
60	福島県立平工業高等学校	全日制

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 土木環境 工学科	50%程度	<p>本校では、工業に関する専門的な知識・ものづくり技術の習得及び資格取得や部活動等をとおして、豊かな人間性と倫理観を養い、地域産業振興の担い手として社会に貢献できる工業人の育成に努めている。</p> <p>本学科では土木行政（公務員）や建設業・測量設計コンサルタントなどの分野において活躍できる技術者の育成を目指しており、次のような生徒を求める。</p> <p>(1) 学習の成績が特に優秀で、スポーツまたは吹奏楽における各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3年間部活動を継続し、学習と両立する強い意志がある生徒</p> <p>(2) 数学検定・英語検定・漢字検定のいずれかで3級程度の実力を持っており、粘り強い学習習慣が身につけていて大学進学を視野に入れている生徒</p> <p>また、部活動において県大会に準ずる成績または同等の能力を有するか、運動部を希望する者は「新体力テストA」と同等の能力を有する生徒</p>

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点は、250点とする。	本校・本科への志願の動機および将来の抱負と進路希望、高校生活で学びたいことについて記入するとともに、部活動の実績等についても具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を2倍し195点満点とする。 「特別活動等の記録」については点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 本校で学び活動する意欲や、自らの考えを適切に伝える表現力等を評価する。 面接については、段階評価する。	スポーツでは、運動能力に関する種目の実技及び部活動に関する実技を行う。 吹奏楽では、楽器演奏に関する実技を行う。 評価は点数化し、70点満点とする。	全体の満点は、515点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
60	福島県立平工業高等学校	全日制

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 情報工学科	50%程度	<p>本校では、工業に関する専門的な知識・ものづくり技術の習得及び資格取得や部活動等をとおして、豊かな人間性と倫理観を養い、地域産業振興の担い手として社会に貢献できる工業人の育成に努めている。</p> <p>本学科では人工知能の活用方法、人工知能を構築するためのプログラミング、IoTシステムの構築などが実現できる人材の育成を目指し、基礎基本を習得するためにICTを活用してわかりやすい授業の実践を行っており、次のような生徒を求める。</p> <p>(1) 学習の成績が特に優秀で、スポーツまたは吹奏楽における各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3年間部活動を継続し、学習と両立する強い意志がある生徒</p> <p>(2) 国家資格等の取得にも積極的に取り組み、基本情報技術者試験に合格するために、努力を惜しまない生徒</p> <p>(3) 人工知能やプログラムに興味関心があり、入学後も自ら学習し、継続できる生徒</p>

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点は、250点とする。	本校・本科への志願の動機および将来の抱負と進路希望、高校生生活で学びたいことについて記入するとともに、部活動の実績等についても具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を2倍し195点満点とする。 「特別活動等の記録」については点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 本校で学び活動する意欲や、自らの考えを適切に伝える表現力等を評価する。 面接については、段階評価する。	スポーツでは、運動能力に関する種目の実技及び部活動に関する実技を行う。 吹奏楽では、楽器演奏に関する実技を行う。 評価は点数化し、70点満点とする。	全体の満点は、515点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
60	福島県立平工業高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械工学科	(80)	5教科とする。 満点は250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容について精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
工業科 電気工学科	(40)					
工業科 制御工学科	(40)					
工業科 土木環境工学科	(40)					
工業科 情報工学科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械工学科 電気工学科 制御工学科 土木環境工学科 情報工学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容について精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、理科、英語）を含む。中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、30点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字～600字で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	